

0 骨折の診断

- ・局所所見: 腫張・疼痛・変形異常・可動性・機能障害・叩打痛
- ・画像所見: 単純X線 (骨)

0 補助診断法

- ・断層写真 (Tomography) 線と線との  
段差やズレをみる
- ・CT
- ・MRI
- ・3D-CT

0 骨折の治療

1. 生命確保と全身状態の評価

ABC

外傷性ショックに対する処置

2. RICE

R (rest) 固定 — 応急固定・シーネ固定 (ソフトシーネはやわらかい方が患者側)

I (icing) 冷却 — 17-18 15分間 ~ 30分間前後

C (compression) 圧迫

E (elevation) 挙上

3. Definitive Survey

★ 良好な四肢関節機能の回復

a. 整復

b. 固定 — 外固定 (ギプス固定) / 内固定 (金属でとめる) / 創外固定

c. 早期リハビリテーション — 強固な固定により、早期からの運動療法が推奨

< 緊急手術を要する骨折 >

- ・開放骨折
- ・小児の関節周囲骨折
- ・不安定型の骨盤骨折

< 小児骨折 >

↳ 成長段階にあるため、成人と比べて特殊

・骨端線がある

・骨癒合が早い (2~3日でくっつく)

成長線: 自家矯正能が高い

・診断上の特殊性